

おおさか気候変動対策賞公募部門（令和3年度以降） 過去の受賞者一覧

年度	賞の種別	分野	事業者名/事業所名	活動名称・主な取組内容
令和3年度	大阪府知賞	緩和	J.フロントリテイリング株式会社/ 大丸心齋橋店・心齋橋PARCO	【再生可能エネルギー100%のESGモデル店舗】 大丸心齋橋店、心齋橋PARCO店をモデルに、館内で使用する電力を100%再生可能エネルギー由来に切り替え、3年間で9割以上のCO <sub>2</sub> を削減した。グループとしてTCFD、SBT、RE100への賛同、参加を進め、全国の店舗・オフィスにおいても計画的に脱炭素に向けて取組みを進めている。
		適応	大阪シティバス株式会社	【バス停留所における猛暑対策の取組】 猛暑対策として、バス停留所において、温度抑制ベンチの設置や緑化対策を実施したことにより、多数の利用者に対する暑熱影響の軽減に努めた。道路上のミスト設置に対する許可を受けるなどの課題解決に取り組み、設置を実現した。
	優秀賞	緩和	株式会社光明製作所/リユーズ工場	【地球温暖化防止への取組】 省エネ診断結果に基づき、着実にCO <sub>2</sub> を削減するとともに、使い終わった水道用高密度ポリエチレン管を洗浄、殺菌して再利用するリユーズシステムの開発・運用により、ライフサイクル全体でCO <sub>2</sub> 削減に取り組む。
		緩和	南海電気鉄道株式会社	【カーボンニュートラルを目指したグループ全体の取組】 グループ全体として、2030年度2013年度比46%削減、2050年CO <sub>2</sub> 排出実質ゼロを目標に掲げ、7年間で10万トン以上のCO <sub>2</sub> を削減した。TCFDへの賛同、遊休地や駅のホーム上を利用した太陽光パネル設置、自社所有林を活用したJクレジットの創出など脱炭素に向けた様々な取組みを進めている。
		適応	大塚製薬株式会社	【ポカリスエットアイススラリーの開発・販売と熱中症対策の普及啓発】 ポカリスエットアイススラリーという自社製品を活用し、多数の自治体と公民連携による熱中症予防の普及啓発に取り組み、教育現場や作業現場における暑熱による影響の軽減につなげている。
	特別賞	緩和	グリコマニュファクチャリング ジャパン株式会社/大阪工場	【CO <sub>2</sub> 削減～CO <sub>2</sub> ゼロへの挑戦～】 再エネ電力契約、超音波による圧縮エアーの漏れ測定、温水の制御方法の改善、エネルギー監視システムを導入するなど、エネルギーの見える化とエネルギーのロス削減に取り組んでいる。工場間で脱炭素にかかる先進事例を共有することで、グループ全体への水平展開を図っている。
			株式会社中日本冷蔵・太平製氷冷蔵株式会社	【温室効果ガス削減への取組】 環境省CO <sub>2</sub> ポテンシャル診断の受診結果をもとに各種省エネ対策やフロン対策に取り組むとともに、設備仕様や配管系統図を整理し機器の運転管理や電力使用量の管理を徹底するなど、省エネ・温暖化防止に取り組む。
			株式会社ラウンドワン	【多店舗における快適性を維持した持続的な省エネ事例】 IoT活用により、遠隔から全国73店舗の電力デマンド目標値の達成度や各室温データをリアルタイムにモニタリングし、細かく制御をできる管理体制を構築し、大阪府内9店舗では、電力デマンド28%削減を達成した。
			ケイミュー株式会社	【WBGT計測器導入による熱中症未然防止】 工場内の過酷な暑熱環境における熱中症患者ゼロを目指し、全国の工場から横断的に編成する暑熱対策委員会を立ち上げ、従業員の暑熱ストレスの軽減に向けWBGT測定器の導入をはじめとした暑さ対策を行う。